

# 自動車サプライヤー向けセミナー

(くまもとクロスイノベーション協議会トップセミナーⅣ)

(経済産業省「カーボンニュートラルに向けた自動車部品サプライヤー事業転換支援事業（地域支援拠点運営事業）」を活用)

【日時】 2022年

**12月2日**  13:30-15:00

【会場】 **Pre-UXイノベーションハブ**

熊本県上益城郡益城町田原1155-12 テクノ・ラボラトリビル1F  
(熊本県テクノリサーチパーク内)

【参加費】 無 料

【定員】 現地会場50名 + オンライン配信

## e-Mobilityが切り拓く新時代 自動車部品産業の生き残り策は

講  
演

株式会社日本電動化研究所  
代表取締役 **和田 憲一郎 氏**



### 申し込み方法

下記二次元バーコード、または下記URLからお申込みください。

### ◆申し込みサイト

<https://www.joho-fukuoka.or.jp/ev/kumamoto-seminar.html>

**申込〆切：11月30日（水）** ※定員に達し次第、締切ります

会場参加  
申込み



オンライン  
参加申込み



世界ではCOVID-19が次第に収束し、自動車産業が再び活発に動き始めています。

その中心は、e-Mobilityと呼ばれる電気自動車(BEV)、プラグインハイブリッド車(PHEV)および燃料電池車(FCEV)です。

さらに、米国運輸省道路交通安全局(NHTSA)による「ステアリングのない自動運転車」の規則化など、これまでにない時代が到来しようとしています。

このように**チャンスとリスクが混在**する中、日本の自動車部品産業に携わる方々は、どのような視点が大切なのでしょうか。

元三菱自動車にてi-MiEVの開発責任者を経験し、急速充電CHAdeMO協議会の幹事メンバーとしても活動した和田氏が、**今後、自動車部品産業に求められる生き残り策**について、その考えをご紹介します。



和田 憲一郎 氏

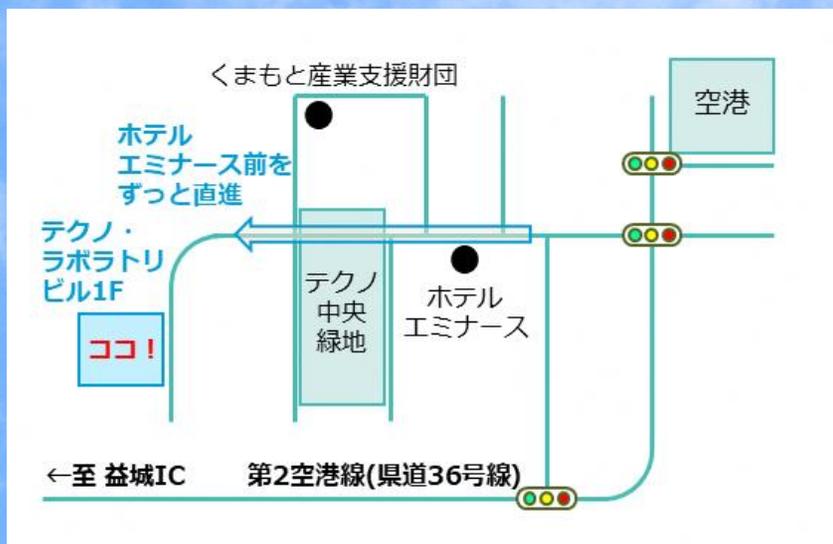
《略歴》

日本初のe-mobilityコンサルタント  
三菱自動車に入社後、2005年から新世代電気自動車「i-MiEV（アイ・ミーブ）」プロジェクトマネージャーなどを歴任。

発売後は本社にて急速充電に関する協議会であるCHAdeMO協議会にも幹事メンバーとして参画し、EV充電インフラを牽引。

その後、株式会社 日本電動化研究所を設立し、現職。「一般社団法人 自動車100年塾」代表理事も務める。

著書に『成功する新商品開発プロジェクトのすすめ方』（同文館出版）がある他雑誌・ウェブでの連載多数。



駐車場のご案内

UXプロジェクトの拠点「Pre-UXイノベーションハブ」が完成！  
（利用無料） | お知らせ | UXプロジェクト (ux-project.jp)

お申込み  
問合せ先

《主催》 公益財団法人 福岡県中小企業振興センター  
電動化参入支援センター  
熊本県、公益財団法人 くまもと産業支援財団  
TEL : 092-402-5001  
e-mail : dendouka@joho-fukuoka.or.jp

《共催》 くまもとクロスイノベーション協議会